

令和2年度

米子市工業用水道事業会計決算書

米子市水道局

目 次

決 算 書 類

1	令和2年度米子市工業用水道事業決算報告書	1
2	財務諸表	
	(1) 令和2年度米子市工業用水道事業損益計算書	3
	(2) 令和2年度米子市工業用水道事業剰余金計算書	4
	(3) 令和2年度米子市工業用水道事業剰余金処分計算書	4
	(4) 令和2年度米子市工業用水道事業貸借対照表	5

決 算 付 属 書 類

1	令和2年度米子市工業用水道事業報告書	6
2	その他の書類	
	(1) 令和2年度キャッシュ・フロー計算書	9
	(2) 収益費用明細書	10
	(3) 固定資産明細書	11
	(4) 決算書類等に関する注記	13

令和 2 年度米子市工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			合 計	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額				
第1款 工業用水道事業収益	円 1,888,000	円 0	円 0	円 1,888,000	円 1,974,551	円 86,551	
第1項 営業収益	0	0	0	0	0	0	
第2項 営業外収益	1,888,000	0	0	1,888,000	1,974,551	86,551	(うち、消費税及び地方消費税還付金79,680円)

支 出

区 分	予 算 額							合 計	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額					
第1款 工業用水道事業費用	円 12,475,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 12,475,000	円 0	円 12,475,000	円 10,957,192	円 0	円 1,517,808	
第1項 営業費用	12,225,000	0	0	0	0	12,225,000	0	12,225,000	10,957,192	0	1,267,808	(うち、仮払消費税及び地方消費税79,680円)
第2項 営業外費用	50,000	0	0	0	0	50,000	0	50,000	0	0	50,000	
第3項 予備費	200,000	0	0	0	0	200,000	0	200,000	0	0	200,000	

(2) 資本的支出

支 出

区 分	予 算 額							合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額			地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計			
第1款 資本的支出	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	
第1項 建設改良費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第2項 予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

令和2年度米子市工業用水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1	営業収益	円	円	円
	(1) 給水収益	<u>0</u>	0	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	775,186		
	(2) 配水及び給水費	7,210		
	(3) 総係費	6,112,272		
	(4) 減価償却費	<u>3,982,844</u>		
			<u>10,877,512</u>	
	営業損失			10,877,512
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	10,245		
	(2) 長期前受金戻入	<u>1,884,626</u>		
			<u>1,894,871</u>	<u>1,894,871</u>
	経常損失			<u>8,982,641</u>
	当年度純損失			8,982,641
	前年度繰越利益剰余金			<u>100,307,189</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>91,324,548</u></u>

令和2年度米子市工業用水道事業剰余金計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金			剰余金						資本合計
				資本剰余金		利益剰余金				
	固有 資本金	組入 資本金	資本金 合計	受贈財産 評価額	資本剰余金 合計	利益 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	20,010,684	4,786,443	24,797,127	5,760,000	5,760,000	6,080,000	0	100,307,189	106,387,189	136,944,316
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	20,010,684	4,786,443	24,797,127	5,760,000	5,760,000	6,080,000	0	100,307,189	106,387,189	136,944,316
当年度変動額	0	0	0	0	0	0	0	△ 8,982,641	△ 8,982,641	△ 8,982,641
当年度純損失	0	0	0	0	0	0	0	△ 8,982,641	△ 8,982,641	△ 8,982,641
当年度末残高	20,010,684	4,786,443	24,797,127	5,760,000	5,760,000	6,080,000	0	91,324,548	97,404,548	127,961,675

令和2年度米子市工業用水道事業剰余金処分計算書

(単位:円)

	資本金	資本 剰余金	未処分利益 剰余金
当年度末残高	24,797,127	5,760,000	91,324,548
議会の議決による処分額	0	0	0
建設改良積立金の使用に伴う 資本金への組入れ	0	0	0
処分後残高	24,797,127	5,760,000	91,324,548

令和2年度米子市工業用水道事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

		資 産 の 部		
1 固 定 資 産		円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土地	地物		5,760,000	
ロ 建物	建物減価償却累計額	7,107,000		
		<u>△ 4,266,306</u>	2,840,694	
ハ 構築物	構築物減価償却累計額	94,197,850		
		<u>△ 50,387,848</u>	43,810,002	
ニ 機械及び装置	機械及び装置減価償却累計額	64,355,984		
		<u>△ 50,892,792</u>	13,463,192	
ホ 工具、器具及び備品	工具、器具及び備品減価償却累計額	111,800		
		<u>△ 100,620</u>	11,180	
	有形固定資産合計		<u>65,885,068</u>	
	固定資産合計			65,885,068
2 流動資産				
(1) 現金預金				
イ 現金預金			114,910,511	
	現金預金合計		<u>114,910,511</u>	
(2) 未収金				
イ 営業外未収金			79,680	
	未収金合計		<u>79,680</u>	
	流動資産合計			<u>114,990,191</u>
	資 産 合 計			<u>180,875,259</u>
負 債 の 部				
3 固定負債				
(1) 引当金				
イ 修繕引当金			3,554,021	
	引当金合計		<u>3,554,021</u>	
	固定負債合計			3,554,021
4 流動負債				
(1) 未払費用				70,455
(2) 引当金				
イ 賞与引当金			668,320	
ロ 法定福利費引当金			<u>132,352</u>	
	引当金合計			800,672
(3) 預り金				<u>100,000</u>
	流動負債合計			971,127
5 繰延収益				
長期前受金			137,129,560	
長期前受金収益化累計額			<u>△ 88,741,124</u>	
	繰延収益合計			<u>48,388,436</u>
	負 債 合 計			52,913,584
資 本 の 部				
6 資本				
イ 固有資本	資本金		20,010,684	
ロ 組入資本	資本金		<u>4,786,443</u>	
	資本金合計		<u>24,797,127</u>	
	資本合計			24,797,127
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額			5,760,000	
	資本剰余金合計			5,760,000
(2) 利益剰余金				
イ 利益積立金	利益積立金		6,080,000	
ロ 当年度未処分利益	利益剰余金		<u>91,324,548</u>	
	利益剰余金合計		<u>97,404,548</u>	
	剰余金合計			<u>103,164,548</u>
	資 本 合 計			<u>127,961,675</u>
	負 債 資 本 合 計			<u>180,875,259</u>

令和2年度米子市工業用水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

令和元年8月1日より、唯一の給水契約先事業所であるシャープ米子株式会社への、給水を停止しています。よって、令和2年度の給水量は、ありませんでした。

経営状況（消費税及び地方消費税抜き）につきましては、まず収益勘定の収入総額が1,894,871円で、工業用水道料金収入はなく、すべて営業外収益となります。営業外収益のうち受取利息等が10,245円、長期前受金戻入が1,884,626円となっています。

また、支出総額10,877,512円（消費税及び地方消費税抜き）の内訳は、取水・送配水施設における動力費や保守管理などに要する経費のほか、人件費・物件費・減価償却費等の総括業務に要する経費です。

この結果、本年度の純損失は8,982,641円となりました。

資本勘定におきましては、収入・支出はありませんでした。

0

(2) 議会議決・認定事項

議案番号	議決・認定事項	議決・認定年月日
議案第 88号	令和元年度米子市工業用水道事業会計の決算認定について	令和 2 . 9 . 29
議案第 43号	令和3年度米子市工業用水道事業会計予算	令和 3 . 3 . 24

(3) 職員に関する事項

イ 職員の数

区分	種類	令和2.3.31現在	令和3.3.31現在
	職員（併任）	1人	1人

(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

平成31年4月1日より給水基本使用水量を1,900m³/日から1,400m³/日に変更した。

令和元年8月1日より給水を停止した。

2 業務

(1) 業務量

イ 給水事業所数	0社
ロ 年間総給水量（責任使用水量）	0m ³
ハ 1日平均給水量	0m ³

(2) 事業収入に関する事項

(消費税及び地方消費税抜き)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較 増 減 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	円	%	円	%	円
工業用水道料金	0	0.0	6,431,650	75.8	△ 6,431,650
長期前受金戻入他	1,894,871	100.0	2,054,733	24.2	△ 159,862
合 計	1,894,871	100.0	8,486,383	100.0	△ 6,591,512

(3) 事業費に関する事項

(消費税及び地方消費税抜き)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較 増 減 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	円	%	円	%	円
人 件 費	6,038,335	55.5	7,058,850	51.4	△ 1,020,515
維持修繕費	0	0.0	0	0.0	0
動力費	561,000	5.2	2,083,154	15.2	△ 1,522,154
保守管理費	0	0.0	17,735	0.1	△ 17,735
損益勘定留保資金	3,982,844	36.6	4,224,719	30.7	△ 241,875
物件費ほか	295,333	2.7	359,704	2.6	△ 64,371
合 計	10,877,512	100.0	13,744,162	100.0	△ 2,866,650

3 会計

(1) 議会の議決を経なければ流用できない経費の予算額及び執行済額

(消費税及び地方消費税込み)

経 費	予 算 額	執 行 済 額	残 高
職 員 給 与 費	6,571,000 円	6,039,805 円	531,195 円

令和2年度キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益 (△は純損失)	△ 8,982,641
減価償却費	3,982,844
固定資産除却費	0
未収金の増減額 (△は増加)	△ 79,680
引当金の増減額 (△は減少)	8,451
長期前受金戻入額	△ 1,884,626
受取利息及び受取配当金	△ 10,245
未払金の増減額 (△は減少)	△ 154,200
未払費用の増減額 (△は減少)	107
小計	△ 7,119,990
利息及び配当金の受取額	10,245
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,109,745

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	0

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー	0
資金増加額	△ 7,109,745
資金期首残高	122,020,256
資金期末残高	114,910,511

収 益 費 用 明 細 書

収 入

款	項	目	節	金額	備考
1 工業用水道 事業収益	1 営業収益	1 給水収益		円	
				1,894,871	
	2 営業外収益	1 受取利息 及び配当金	給水収益	0	
			預金利息	10,245	
			長期前受金 戻入	10,245	
			長期前受金 戻入	1,884,626	
			1,894,871		
			0		

支 出

款	項	目	節	金額	備考
1 工業用水道 事業費用	1 営業費用	1 原水及び 浄水費		円	
				10,877,512	
				10,877,512	
			燃料費	775,186	
			光熱水費	97,435	
			通信運搬費	5,211	
			動力費	111,540	
			配水及び 給水費	561,000	
			光熱水費	7,210	
			総係費	7,210	
				6,112,272	予算額
			給料等	2,404,800	2,454,000
			手当等	1,424,279	1,739,000
			賞与引当金繰入額	668,320	670,000
法定福利費	1,408,584	1,575,000			
法定福利費引当 金繰入額	132,352	133,000			
負担金	66,700				
保険料	7,237				
4 減価償却費	3,982,844				
	3,982,844				
	3,982,844				

固 定 資 産 明 細 書

(1) 有形固定資産

令和2年度末

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
					当年度増加額	当年度減少額	累 計		
	円	円	円	円	円	円	円	円	
土 地	5,760,000	0	0	5,760,000	0	0	0	5,760,000	
施 設 用 地	5,760,000	0	0	5,760,000	0	0	0	5,760,000	
建 物	7,107,000	0	0	7,107,000	147,114	0	4,266,306	2,840,694	
施 設 用 建 物	7,107,000	0	0	7,107,000	147,114	0	4,266,306	2,840,694	
構 築 物	94,197,850	0	0	94,197,850	1,737,512	0	50,387,848	43,810,002	
原 水 及 び 浄 水 設 備	24,205,000	0	0	24,205,000	544,612	0	15,793,748	8,411,252	
配 水 設 備	69,992,850	0	0	69,992,850	1,192,900	0	34,594,100	35,398,750	
機 械 及 び 装 置	64,355,984	0	0	64,355,984	2,073,063	0	50,892,792	13,463,192	
電 気 設 備	31,675,054	0	0	31,675,054	50,002	0	29,335,708	2,339,346	
受 贈	30,563,890	0	0	30,563,890	0	0	29,035,696	1,528,194	
購 入	1,111,164	0	0	1,111,164	50,002	0	300,012	811,152	
内 燃 設 備	6,180,000	0	0	6,180,000	367,092	0	2,569,644	3,610,356	
ポ ン プ 設 備	3,550,000	0	0	3,550,000	112,370	0	2,873,960	676,040	
量 水 器	2,270,000	0	0	2,270,000	113,500	0	2,156,500	113,500	
そ の 他 機 械 装 置	20,680,930	0	0	20,680,930	1,430,099	0	13,956,980	6,723,950	
受 贈	4,190,930	0	0	4,190,930	0	0	3,981,384	209,546	
購 入	16,490,000	0	0	16,490,000	1,430,099	0	9,975,596	6,514,404	
工 具 、 器 具 及 び 備 品	111,800	0	0	111,800	25,155	0	100,620	11,180	
工 具 、 器 具 及 び 備 品	111,800	0	0	111,800	25,155	0	100,620	11,180	
合 計	171,532,634	0	0	171,532,634	3,982,844	0	105,647,566	65,885,068	

決算書類等に関する注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の評価の方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
- ・ 主な耐用年数
 - 建物 45年
 - 構築物 40～60年
 - 機械及び装置 8～20年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、水道事業会計でその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

- (1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II キャッシュ・フロー計算書関連

1 計算書の記載方法

キャッシュ・フロー計算書は、間接法によって作成している。

Ⅲ 貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

当年度6月末において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金660,972円を取崩した。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

当年度6月末において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金131,249円を取崩した。

Ⅳ その他の注記

1 新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引当てられたものについては、固定負債の修繕引当金に計上し、引続き従前の例により取崩すこととする。